

## 令和4年度 第1回 双葉小学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和4年4月28日（木）14時00分から15時30分
- 2 開催場所 双葉小学校 会議室
- 3 出席委員 二橋 雅夫、黒柳 将人、加藤 泰弘、水野 久美子、大羽 恵子、  
蓑 悦子、木村 理、伊東 敏郎、木村 健二、伊藤 篤志
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 藤井 隆志（校長）、井口 幸英（教頭）、浅井 功平（教務主任）  
加美 美紀（CSディレクター）
- 6 傍 聴 人 なし
- 7 協議事項
  - （1）議長の選出について
  - （2）今年度の学校運営基本方針について
  - （3）夢育やらまいか事業に対する意見書について
- 8 会議録作成者 CSディレクター 加美 美紀

### 9 会議記録

開催にあたり、委員総数10人のうち10人の出席があり過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。その後、浜松市運営協議会規則、学校運営協議会の円滑な進め方について確認した。

#### （1）議長の選出

司会の教頭から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、加藤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

#### （2）今年度の学校運営基本方針について

議長の指示により校長から別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・グランドデザインから、学校教育方針を理解した上で、このような協議を進めていくことが大切だと感じている。(水野委員)
- ・キッズチャレンジビジネスの手伝いや花壇や植え込みの草取りなどについては、地域住民が気軽に参加できる機会がもっとあるとよいと思う。(大羽委員)
- ・コロナの状況が落ち着いてくれば、校内の一室を開放し、習字などを大人が行うことを見てもらう機会があるとよいのではないか。6年生のキッズチャレンジビジネスの前段階として個人商店で販売の様子を見ることをすすめたい。(菱委員)
- ・校長より「ともに」というキーワードを説明していただき、学校が向かおうとする方向性に共感できた。キッズチャレンジについては、6年生で初めて経験するよりも前段階で何かできることがあると良いと思う(木村理委員)
- ・双葉小の図書室はとてもすばらしいと感じている。もっと双葉小を知ってもらうために、ホームページの双葉小検定などを充実させてはどうか(伊東委員)
- ・花壇の草とりは、PTAとして参加できるような形をとってはどうか(木村委員)
- ・在校生は、土日曜日や長期休暇中は自由に校内に入ることができない。校内を開放することを考えてはどうだろうか(伊藤委員)
- ・地域住民として学校に行く機会が少ないため、小学校についてもっと調べて、何らかのお役にたてるようになりたいと思っている(黒柳委員)
- ・小規模特認校制度についてその後の学校の考えを伺いたい。また、最近は廃材を使った工作など人気があるようなので、学校でも取り入れてはどうか。(二橋委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

### (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教務から別紙資料に基づき夢育やらまいか事業に対する意見書についての説明があり、全員異議なくこれを承認した。

### ・その他連絡事項など

第2回 令和4年6月16日(木) 15時00分より